

令和5年度 福祉職場で生かすアンガーマネジメント研修 ～ひとりで怒り感情を抱え込まないために～

収録型
WEB 研修

本研修の主旨

アンガーマネジメントを学び、感情労働を主体とする業務の中で活用してみませんか。
対人援助職は利用者、同僚、ご自身の家族など様々な方と接していると思います。特にクレーム・トラブルが発生した場合や忙しい時期にストレスが溜まり、感情のコントロールが難しく感じることもあるのではないのでしょうか。
アンガーマネジメントは、お互いの違いを受け入れ、人間関係を良くする心理トレーニングです。本研修では、アンガーマネジメントの基本的な考え方や技法を学び、専門職としての自分を振り返り、対人援助、組織内でのコミュニケーション力を高めていきます。

1 配信期間

令和5年**9月14日**(木) 10時～**10月31日**(火) 17時 (WEBによる収録動画配信)
※上記の期間内であれば、複数回・途中からでも視聴することができます。

2 対象

東京都民を対象とする福祉施設・事業所などの相談職・介護職員他関心のある方

3 受講料

5,000円(非課税) / 名

4 研修コード(振込用紙に記載いただくコードです)

AG33

5 内容

◆テーマ「福祉職場で生かすアンガーマネジメント」

◆プログラム

- (1) なぜアンガーマネジメントを学ぶのか
- (2) 福祉の仕事と専門職の役割
- (3) アンガーマネジメントによる怒りの対処方法
- (4) アンガーマネジメントとコミュニケーション技術
- (5) 職場で取り組むアンガーマネジメント

◆研修時間

約170分(個人ワーク含む)



6 申込締切

令和5年**8月24日**(木) [申込み 及び 受講料の振込期限]

【講師プロフィール】

梅沢 佳裕 氏

生活と福祉マインド研究室 主宰／明星大学人文学部福祉実践学科 非常勤講師／日本福祉大学福祉経営学部 非常勤講師

【経 歴】

介護福祉士養成校の助教員を経て、特別養護老人ホーム、在宅介護支援センター相談員を歴任する。その後デイサービスやグループホームの立上げに関わり、自らも管理者となる。2008年に「福祉と介護研究所」を設立し独立。介護職・生活相談員・ケアマネジャーなど実務者へのスキルアップ研修を行う。2018年～2019年；日本福祉大学 助教。2019年～2022年；健康科学大学 准教授。2019年～現在；日本福祉大学 非常勤講師。2023年～現在；明星大学 非常勤講師。2023年；新たに「生活と福祉マインド研究室」を起業、研究活動や研修講師を務める。

【資 格】

社会福祉士，介護支援専門員，福祉住環境コーディネーター，アンガーマネジメント・ファシリテーター。

【著 書】

「特養・デイサービスの生活相談員 仕事ハンドブック」(中央法規)，「施設職員のための介護記録の書き方」(雲母書房)，*「生活相談員～その役割と仕事力」(雲母書房)，*「生活リハビリ記録のススメ」(筒井書房)，*「よくわかる通所介護計画のつくりかた」(雲母書房)

【雑 誌】

「支援・生活相談員」季刊誌(日総研出版)，「おはよう21」月刊誌(中央法規出版)，*「倫理的側面から見直す 不適切記録・記載表現」(日総研出版)など多数。

【講師からメッセージ】

意思疎通が簡単ではない相手と支援を通して関わるなかで、どうしてもイライラしてしまうことがあります。ついカチンときてしまった、ストレスをため込んでしまったなど、福祉職場に潜む不適切ケアや虐待の引き金となる要因を踏まえ、イライラした感情とどのように向き合ったらいいのか、そしてアンガーマネジメントの捉え方や取り組み方法についても事例や簡単な演習を取り入れながら分かりやすく解説していきます。

7 その他

- ①「パスワード」は9月4日(月)以降、「けんとくん」にご登録の事業所アドレス宛に「メール」でお送りします(9月7日(木)までに届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください)。
- ②「資料」につきましては、パスワードでログイン後、Webサイトよりファイル(PDF等)をダウンロードしてご利用ください。
- ③ 研修動画には「字幕」はありません。なお、聴覚障害をお持ちの方で「研修動画の文字起こし文章」を希望される場合にはご提供させていただきます。受講申込時にお申し出ください。

8 主 催 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室

【お問合せ先】

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室(池田・小俣)
〒112-0006 東京都文京区小日向4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター1階
TEL: 03-5800-3335 研修受付システム「けんとくん」 <https://www.kentokun.jp/>

けんとくん

